

専門・認定看護師からの ニュース&トピック

専門・認定看護師の活動にご協力、ご支援、ありがとうございます。

今回は、がん看護領域から
ニュース&トピックをお届けします。



特集「がん看護チームの活動」

2024年 3月発行 第21号

1

◆中学生に対するがん教育の報告

◆コミュニケーション研修報告

ラダーレベルⅡ・Ⅲを対象にコミュニケーションについて学びを深めました

◆アピアランスケア

アピアランスケアに関する情報提供の場面を紹介します

◆口腔ケア

がん薬物療法看護認定看護師が届けるケアのポイントをまとめました

◆中学生に対するがん教育の報告

がん看護専門看護師 吉野

第17号で、市内や豊能町で中学生に対するがん教育について紹介しました。今回は授業のアンケートやその後の反応などについてお伝えします。

生徒さんたちの声 「がんについて理解ができた」「身近な病気だと思った」「予防・早期発見が大事だと分かった」「大事な人に伝えたい」などが目立ちました。その他、「子宮頸がんがよく分からなかった（男子生徒）」「子宮頸がんについてもう少し詳しく聞きたかった（女子生徒）」などの意見もありました。

保護者さまからの反応 後日、授業を受けた生徒さんの保護者さまから「がん治療中のため子どもががん教育を受けることに不安を感じていたが、授業後子どもから不安が和らいだと話しており、病気や治療について改めて話すことができた。」とのお話をいただくことができました。

今後に向けて がんの早期発見や検診の重要性などがんに対する知識を学んだ上で、行動につなげることができる、そのような効果的ながん教育が提供できるよう取り組んでいきたいと思います。

これらの取り組みについては、第38回日本がん看護学会学術集会でポスター発表を行いました。

コミュニケーション研修報告

緩和ケア認定看護師 小林
2024年 3月発行 第21号

2

● ラダー研修Ⅱ「聴く力」を身につけよう！

- ・ 受講者数 6名
- ・ 前半は基本的なコミュニケーションについて講義と「聴く」ことを体験するリスニングエクササイズを2人一組で行いました
- ・ 後半は非言語的コミュニケーションを促進するケアとして“ハンドトリートメント”の体験をしてもらいました
- ・ ハンドトリートメント実践にはクリニカルアロマインストラクター研修終了者の武田副部長、小原師長、黒田副師長3名にご協力頂きました



受講者の声

- ・ ハンドトリートメントがとても心地良かった
- ・ 楽しい研修だった
- ・ 患者さんにも実践したい

● ラダー研修Ⅲ「こんな時どんな声かけしたらいいの？」

- ・ 受講者数 12名
- ・ 基本的なコミュニケーション
- ・ 陥りやすい「ブロッキング」を知る
- ・ 様々なコミュニケーションスキル：**SPIKES, SHARE, NURSE**
- ・ 事例を元にグループワークを行ないました



受講者の声

- ・ 「コミュニケーションに自信がない」「どう接したら良いんだろう」とみんなが同じように悩んでいることが分かって気持ちが楽になった
- ・ コミュニケーションスキルを色々学べたので色々な場面で実践していきたい

アピアランスケア ～見た目の変化へのケア～

がん性疼痛看護認定看護師 音地
2024年 3月発行 第21号

3

がん治療による見た目の変化は、とてもつらい副作用のひとつです。がん治療による見た目の変化に対するケアのことをアピアランスケアといいます。

見た目が変化することが辛く、治療を受けない事を選択される方もいらっしゃいます。私たちが支援することで、適切な治療を受けることができたり、治療を継続できることにつながることもあります。今回は、アピアランスケアの情報提供を行っている様々な場面をご紹介します。患者様の情報提供にご利用ください。

● 院内のサポート

薬剤師外来で抗がん剤による副作用説明の際、パンフレットなどを紹介しています。薬剤師に副作用を相談しながら、患者指導をすすめましょう。

入退院サポートセンターで化学療法入院前に、情報提供を行っています。ウィッグや人工乳房・下着のパンフレットは外来化学療法室やがん相談支援センターに置いてあります。

池田病院のHPでは、見た目の変化への困り事Q & Aの形式で情報を公開しています。

- 目次
- よくあるご質問 (髪毛編)
 - よくあるご質問 (ウィッグ編)
 - よくあるご質問 (肌編)
 - よくあるご質問 (皮膚編)
 - よくあるご質問 (その他・アピアランス製品や乳房補整具の入浴について)
 - リーフレットのご案内
 - ホームページのご案内
 - 院内のご案内

がんの治療中やこれから治療を受けられるみなさま

がん治療による見た目の変化は、とてもつらい副作用のひとつです。がん治療による見た目の変化に対するケアのことをアピアランスケアといいます。

「周りの目が気にならなくなった」「自分らしさを取り戻した」「治療をする気がわいてきた」

「脱毛すると言われたけど、どうしたらいいの」「いつから準備すればいいの」など、がん治療による見た目の変化に悩まれている方はたくさんおられます。

もちろん、少し見た目が変化しても、自分自身が気にならなければ特別なことは必要ありません。

そのような方々の力になればと思い情報をまとめました。ぜひ、ご参考になさってください。

ご質問やご相談は「がん相談支援センター」へ

2021年4月 緩和ケア委員会

病棟や外来化学療法室では、治療中の困り事の対応方法を、副作用パンフレットを使って説明しています。

副作用パンフレットは、ライブラリ→緩和ケアマニュアル内に登録されていますので、利用してください。

病棟について

がん治療による見た目の変化は、とてもつらい副作用のひとつです。がん治療による見た目の変化に対するケアのことをアピアランスケアといいます。

病棟では、治療中の困り事の対応方法を、副作用パンフレットを使って説明しています。

副作用パンフレットは、ライブラリ→緩和ケアマニュアル内に登録されていますので、利用してください。

がん患者とご家族のための
ひまわりサロン

| 日時 | 2023年度 年間予定 |
|--------------------------|---|
| 7/31 (月) 14:00-15:00 | 復活!! ひまわりサロン ～コロナ禍での経験などお話し～ 【受付締切 7/28まで】 |
| 9/26 (火) 14:00-15:00 | 抗がん剤治療による外見の変化とケア ～髪毛、肌・皮膚科科について～ 【受付締切 9/23まで】 |
| 12/18 (月) 14:00-15:00 | 外見の変化へのケア ～乳がん術後の下着の選び方、工夫など～ 【受付締切 12/15まで】 |
| 2/20 (火) 14:00-15:00 | 手術後のリンパ浮腫とセルフケアについて ～日常生活での注意やケア～ 【受付締切 2/17まで】 |

会場：東館2階 会議室3 (参加人数は、10名程度)
※参加費は、必ず事前アンケートの回答をお願いします。
※無断なく、体調不良のある方は、参加をご遠慮いただく場合があります。

【申込み方法】メール申し込み
QRコード読み取り後申込み 又は 直接メールアドレスから申込み
メールアドレス: ikeda-himawari@hosp.ikedasaka.jp

【注意事項】
※申し込みには、メールにて下記項目を必ず記載してください
①氏名 (ひまわりサロン参加希望、ひまわりサロン問い合わせなど)
②内容 (氏名、ふりがな、電話番号、参加希望日、参加人数)
③実行完了後、当時から1週間以内にご返信をお願いします。返信がない場合は、メールの不届等の可能性がありますので、メールアドレスを確認の上再度返信してください。
④参加人数が定員に達した場合は、受付締切前でも締め切らせていただきます。

2023年度再開した
ひまわりサロンでは、7月・9月・12月・2月に、“脱毛”や“下着の選択”、“リンパ浮腫のケア”について説明を行ない、**がん相談支援センター**では、随時様々な相談を受けています。

● 院外のサポート

池田市では、令和5年度より“がん患者のためのアピアランスケア助成事業”が始まりました。医療用ウィッグ、乳房補整具（補整下着、人工乳房・乳房）が対象です。治療により見た目に変化がある方の、治療と就労・社会参加を両立し、療養生活の質をより良いものにすることを目的に助成が実施されています。

豊中・箕面・吹田・川西・伊丹などでも、助成事業が始まっています。
※市町村によって、必要書類や金額、申請期限、所得制限の有無が異なりますので、情報を得る際には、住所のある市町村のホームページを確認するよう伝えてください。



がん化学療法に関するトピックスと院内研修のご案内

がん化学療法看護認定看護師 東
2024年 3月発行 第21号

4

抗がん剤の曝露対策について

～変更のお知らせ～
抗がん剤投与時は長袖ガウン着用を！！



※以下の3剤のみ、
腰紐付きガウン使用

- *トリアキシン*
- *イホマイド*
- *エンドキサン*

アイガード
(またはゴーグル)
目を薬剤の飛沫から保護

マスク
抗がん剤のエアロソル
や微粉末の吸入を防止

長袖ガウン
抗がん剤の身体や衣服へ
の飛散汚染を防止

ニトリル手袋
手指を薬剤の接触から
保護

**これらの個人防護具(PPE)は必須です！
自分たちで自分たちの身を守りましょう。**

2023年10月作成 がん化学療法運営委員会

2023年12月より、**抗がん剤投与時、長袖ガウン着用**に変更となりました。
がん薬物療法に用いられる抗がん剤の多くは、患者さんにとっては有益ですが、看護師は、適切な取り扱いをしなければ曝露による健康上のリスクがあります。正しく個人防護具を使用し、安全に投与しましょう。

**MyWebにある院内マニュアルも活用
お願いします。**

ラダー研修 のご報告

- 11月9日(木)、3月14日(木) **ラダー研修Ⅲ**
「抗がん剤の薬物作用を考慮した個々のケアと曝露対策」を開催
がん化学療法に関する事例を用いて、副作用に対するアセスメントや対応、曝露対策についてグループで検討しました。ファシリテーターとして、小原師長、小林師長、音地副師長、吉野主任にご協力頂きました。11月9日は計11名、3月14日は計5名の参加がありました。

～受講者からの声～

- ・理解しやすい内容でとても勉強になった
- ・抗がん剤の知識が深まった
- ・家族への曝露対策の指導も必要だと思った
- ・他の参加者の意見を聞き自分になかった視点で考えることができた
- ・もっと患者と関わってお話を聞いてアセスメントできるよう関わっていきたい
- ・自身の化学療法を受けている患者さんとの関わりを考え直すことができ、次回からの関わりや考え方に活用できそう



動画研修 のお知らせ



- 皆さん、患者さんの口腔内の観察ができていますか？
口腔内の状態は疾患や全身状態と関連があり、口腔ケアは重要となります。
がん看護関連の専門・認定看護師(吉野、小林、音地、東)と、手術看護認定看護師(脇本)、糖尿病看護認定看護師(根来)、歯科衛生士とコラボした「口腔ケア」に関する動画を作成しました。
***視聴詳細については、後日案内します。皆さん、必ず、視聴
お願いします。**

抗がん剤の薬物作用を考慮した
個々のケアと曝露対策

＜領域＞ケアする力
＜項目＞ケアの提供/薬剤の取扱
＜ラダーレベル＞ JNAラダーレベル

＜学習内容＞
□薬剤性をふまえた看護について事例を用いて説明する
□ケアの受け手の症状や副作用から、薬剤の使用有無や曝露等の
検討の必要性を把握する
□薬剤の作用を考慮したケアを実施し、説明する

研修日時: 2024年3月14日(木)17時～17時45分
研修場所: 市立池田病院 セミナール
研修目的: がん薬物療法の受け手の個別性に合わせて、適切なケアが実践できる
研修対象者: 市立池田病院 看護師

研修形態
1. 事前課題
①院内マニュアルを確認する
*院内マニュアル(院内研修用)「抗がん剤投与時-長袖ガウン着用-」(2/24)
②ナースシフトの以下の項目を学習しテストで100点をとる
「がん治療に伴う有害事象マネジメント」
*エビデンス生JGONC-9008-14...001B-9009
③動画研修を視聴し学習する
「抗がん剤投与時の基礎知識」 薬剤師 高橋麻衣
「抗がん剤の曝露対策」 がん化学療法看護認定看護師 東かおり
*動画研修: 市立池田病院の院内研修用「抗がん剤投与時-長袖ガウン着用-」(2/24)
④自部署の抗がん剤療法や曝露対策において気づいた場面、状況を考えておく
2. 集合研修: 講義+グループワーク
研修企画・講師: がん化学療法看護認定看護師 東かおり

申込み方法と定員
*定員は20名まで+院内メールにて4名の集かおりにお申込みください。締め切り: 3/10まで